



国際ヒトゲノム会議93

11月14～17日

HGMとしては初会議

海外20カ国から 研究者650名が参加

「ヒトゲノム」とは人間の細胞の中にあつて遺伝情報を担っている物質すべてを指し、この人間のゲノムの構造と機能を解析して我々のからだの構築と健康維持の基本的なしくみを明らかにしようとするもの。この分野の研究に従事する医学、生物学、遺伝学、薬学、農学等の国内外の研究者九百名が最新の研究成果を持ち寄り情報交換・討議を行う「国際ヒトゲノム会議93 (HGM93)」組織委員会会長 松原謙一(大阪大学教授・同大学細胞生体工学センター所長)が、十一月十四日(日)～十七日(水)の四日間、神戸国際会議場と神戸国際展示場を利用して開催される。

会議の概要

1. ポスターセッション
 2. CSS, 染色体別会議
 3. ワークショップ
 4. 公開シンポジウム
一多因子遺伝病の解析研究の現状を中心にして一
- (1)倫理的からの配慮① Victor A. McKusick (ジョンズ・ホプキンス大・教授)
- (2)倫理的からの配慮② Nancy Wexler (コロラド大・教授)
- (3)倫理的からの配慮③ Alain Pampidou (パリ第五大・教授)
- (4)倫理的からの配慮④ 武部 啓 (京都大学・教授)
- (5)多遺伝子病 Mark Lathrop (CEPH・部長)
- (6)神経繊維腫 Francis S. Collins (NIH, ヒトゲノム研究センター所長)
- (7)アトピー性疾患 William Cookson (オックスフォード大・教授)
- (8)X染色体性知能発育遅延 Grant R. Sutherland (アデレード小児病院・部長)
- (9)筋緊張性ミオトニー Robert Korneluk (東オンタリオ小児病院・部長)
- (10)家族性筋萎縮性側索硬化症 Teepu Siddiqui (ノースウェスタン大・教授)
- (11)遺伝子治療 Stefan Karlsson (NIH, NCI・部長)
- (12)白血病 Janet Rowley (シカゴ大・教授)
- (13)ユーイング肉腫 Gilles Thomas (キューリー研究所・部長)
- (14)家族性ポリポーシス 中村 祐輔 (癌研・部長)

この会議は、一九七三年から隔年に開かれてきた「国際ヒト遺伝子会議」が、参加者の増大に対応しきれなくなったため、一九九一年にロンドンの第十一回会合を最後に、染色体ごとに解析データを討議する「Chromosome Coordinating Meeting(CCM)」と、一年に一度開かれる「Human Genome Mapping Workshop(HGM)」に分かれてきたものである。

今回は、HGMの会議として初めて開かれるため、参加者が、米、英、仏など海外二十カ国から六百五十名と、国内参加者二百五十名を大幅に上回る海外参加が予定されている。

会議では、染色体別会議、シンポジウム、ワークショップ、ポスターセッションなどにより、最新の研究成果の発表・討議や情報交換が行われ、今後のこの分野の発展に大きく寄与するものと期待されている。

なお、十一月十七日(水)の午前九時～午後六時に開かれるシンポジウムは、ゲノムの解析と病気の関連について、「公開シンポジウム」として開催される。

開催にあたって

組織委員会会長 松原謙一



国際ヒトゲノム会議93は十一月十四日～十七日、神戸国際会議場・展示場で開かれます。ゲノムというのは生物の細胞の中にあつて遺伝情報を担っている物質すべてを指す言葉で、映画ジュラシックパークで話題になった遺伝子はゲノムの一部ということになります。ゲノムの研究により老化・免疫・生物の進化等の生命現象の謎を解くことが可能になるだけでなく、既に始まっている癌、循環器疾患、

第二回WHOシンポジウム

テーマは「健康対策・栄養とクオリティ・オブ・ライフ」

21世紀にむけて

11月24～26日

第二回WHOシンポジウム(主催・WHOシンポジウム組織委員会、日本ウェルネス協会、組織委員会会長 大川秀郎神戸大学農学部教授)が、海外十カ国からの二十名を含む、百名の関係者の参加のもと、十一月二十四日(水)～二十六日(金)の三日間、神戸ハーバーランド・ニューオータニで開催される。本会議は、一九九一年に現兵庫県立成人病センター総長 馬場茂明先生のもと、神戸で開催した第一回WHOシンポジウム「植物と健康」地球のすべてのために」に続いて行われるもので、この度のテーマは「健康対策・栄養とクオリティ・オブ・ライフ」21世紀にむけて」。

第一回では、開発等による植物種の破壊が著しいことを捉え、天然資源と生物・生態系の破壊が人類の健康を損なうこととなるという視点から、人類の健康について活発な議論がなされた。第二回で

は、そうした環境破壊やライフスタイルの変化に伴う食糧生産、栄養、健康の問題を、近年の成人病の増加といった疾病構造の急激な変動を捉えた、疾病対策および予防の観点から、深く議論されることになる。

日本学術会議会長 近藤次郎先生の「21世紀の健康戦略」に関する冒頭講演、Graeme A. Clugston WHO栄養部門課長による「栄養問題の世界的重要性と将来」、馬場

開催にあたって

組織委員会会長 大川秀郎



第二回WHO(世界保健機関)シンポジウム「健康対策・栄養とクオリティ・オブ・ライフ」(QOL)は、21世紀に向けては、十一月二十四日より二十六日までの間、海外より二十名国内より八十名が参加して、神戸ハーバーランド・ニューオータニにおいて開催されます。

本会議は、一昨年(平成三年)に神戸で開催した第一回WHOシンポジウム「植物と健康」地球のすべてのために」に続いて行う第

二回会議です。人類の健康、疾病対策を特に栄養とQOLを中心として深く議論することとなっています。

現在の世界情勢は、政治、経済社会、環境、人口など急激な変革を起しています。特に、環境破壊に伴う食料と健康の問題と疾病構造の急激な変動は、先進国と発展途上国が共に抱える緊急課題です。特に栄養とQOLの究明は成人病の疾病対策のみならず予防にきわめて重要な問題であり、本会議において全世界の英知を集め討議することを目的としています。

私も組織委員会は、国際的、学際的協力のもとに、本会議の実現のために準備を進めてまいりました。本会議において提起したテーマは、いずれも世界の人々にとっての緊急かつ重要な課題であり、本会議は人類の健康福祉の向上と緊急を要する疾病対策に新たな方策を生み出し、WHOの事業をさらに推進することと信じます。

このような期待に応えるため、本会議では世界最先端のゲノム研究者が一堂に会し、最新の研究成果と今後の研究方針につき討議を行えるよう企画しました。中でもゲノムと医学の関心に重点を置いています。なお、この機会に、この新しい研究分野ゲノムを広く日本の各界の皆様に理解して頂くべく、最終日のシンポジウム「ゲノム解析と医学」を一般公開(要事前申込)といたしました。二十一世紀のバイオサイエンスの発展の基盤となるゲノムに関心をお持ちの方の参加をお待ちしています。

糖尿病等多くの病気の診断・予防・治療といった応用面での活用は今後格段と拡大されていきます。このゲノムについて、ここ数年世界各国は協調しながら、医学・生物学・遺伝学・薬学・情報科学・農学等学際的立場から研究を進めています。

本会議は一九七三年より隔年に開かれて来た国際ヒト遺伝子会議を発展的に解消して国際ヒトゲノム会議として開催することになったもので、その第一回の開催を日本が依頼されました。このこと自体、ゲノム研究が急速に発展を続けて来ていること、及びこの分野における日本の貢献が国際的に強く期待されていることを示しています。

神戸貿易促進センター

素晴らしい自然と壮大な歴史を秘めた国

「チュニジア展」

発展途上国からの輸入促進を目的に、1981年から実施している発展途上国産品展示事業の第58回目として、「チュニジア展」が、11月21日(日)まで神戸貿易促進センターで開かれて

いる。チュニジアは、北と東は地中海、南はサハラ砂漠に挟まれた北アフリカに位置する南北に細長い国。かつての、フェニキア人の貿易基地として栄えた都市国家カルタゴなど壮大な歴史や遺跡とともに青い地中海からサハラ砂漠まで素晴らしい自然を持った国である。現在では、年6%の経済成長と雇用の促進などを目標とする第8次5ヵ年計画を推進するなど産業の発展にも力をいれている。

今回は、あざやかな色彩の陶器を始め、銅・真鍮、アクセサリーなどの伝統的な工芸品や砂漠の砂が花のように結晶して固まった「砂漠のバラ」、民族衣裳をはじめ、ワイン、オリーブなどの食料品、タペストリー、カーペットなど約2000点を展示しているほか、現地出品者による即売も行われている。

また、同時に地中海の美しいリゾート地や歴史を綴る素晴らしい遺跡などを案内する観光コーナーを設置するとともに、ビデオ、パネルなどによるチュニジアの国情、文化を紹介している。

好評開催中！

11月21日まで



チュニジア展の概要

会期	11月21日(日)まで 午前10時～午後5時 (ただし、火曜日は休館)
会場	神戸貿易促進センター (ポートライナー「市民広場駅」西側)
展示内容	商品の展示、即売、国情・文化・観光紹介その他
主催	チュニジア共和国大使館 助神戸国際交流協会
お問い合わせ	助神戸国際交流協会 貿易促進部 ☎078-303-0030

入場無料



白浜利司子さん



酒井正和さん

マックスファクター・プレゼンツ 神戸デザイナーコンボースド & ファッション・インディペンデント・フェスト

ファッション業界の活性化を図る 新進企業・新進デザイナーの競演

11月16～18日

十一月十六日(火)十八日(木)の三日間、六甲アイランドの神戸ファッションマートにおいて、「マックスファクター・プレゼンツ」神戸デザイナーコンボースド、及び「ファッション・インディペンデント・フェスト」が同時開催される。「マックスファクター・プレゼンツ」神戸デザイナーコンボースドは、「ニューパワー」を育成、サポートすることを目的に、「企業背景を持たず独立して創作活動を行っている若手・新人デザイナー」に、バイヤー、プレスへの直接的な「ビジネスの場」と「PRの場」を提供する合同展示会とフロモーションショーである。また、最終日には一般に対するPRを目的に「参加デザイナー全員によるジョイントショー」も開催される。

◎ビジネス向け展示とフロモーションショー(一日二回一ステージ30分)

会期：11月16日(火)18日(木)

- 第一回ショー 12時
- 第二回ショー 14時

◎会場：神戸ファッションマート1階フロア

一方、「ファッション・インディペンデント・フェスト」は、歴史が浅く、規模が小さくてもユニークなモノづくりや、今までの新しい感覚の商品企画力をもった新進企業を一堂に集め、紹介していくことで、ビジネスチャンスの拡大の支援をしようという狙いで開催される。出展企業数は計百五十五社にのぼり、バイヤーにとっても新しいブランドと出会える場であるとともに、売れる商品になりうると期待されている。

◎会期：11月16日(火)18日(木) 10時17時

◎会場：神戸ファッションマート1階フロア

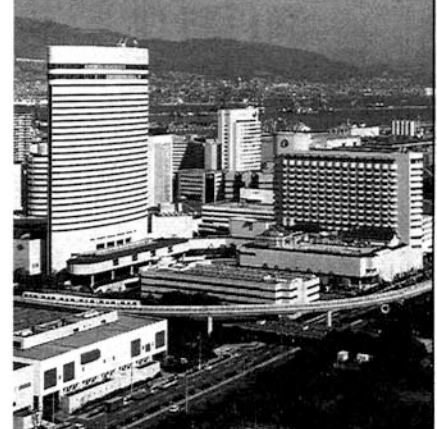
◆お問い合せ
ジャパンマーケットセンター(株)
☎078-857-1800

The Big Stage

国際化時代のコミュニケーションを見つめて、
ポートピアホテルは大宴会場をふたつ、ご用意しました。
たとえば「音楽」で式典を、その後すなわ「大輪舞」でパーティを。
多人数のお集まりでも、お客さまを
長くお待ちさせる、といったことはありません。

ポートピアホテル

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
ご予約・お問い合わせ ☎(078)302-1111
東京 ☎(03)3574-6500 名古屋 ☎(052)586-3333 大阪 ☎(06)252-7200
●客室761室 ●宴会場35室 ●レストラン、バー、ディスコなど15店
●室内・屋外プール、テニスコート、ジム、サウナ ●ショッピング
アーケード ●駐車場550台収容



REFINED LUXURY

インターナショナルホテルとして、
そのすべてに高品質を極めた神戸ベイシェラトン。
国際的なコンベンションからプライベートパーティーまで、
国際都市・神戸の社交舞台にこそふさわしい
数々のステージをご用意いたしております。

■客室276室 ■レストランバー8店 ■会員制フィットネスクラブ
■宴会場/大宴会場1室、中宴会場3室、小宴会場4室 ■結婚式場、チャペル
■シティモール・ショッピング

Kobe Bay Sheraton HOTEL & TOWERS

神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズ
〒1 山北町4丁目(旧中2)1111番 658
2-13 Koyohcho-naka, Higashinada-ku, Kobe 658 Japan
Phone 078-857-7000 Fax 078-857-7001
ITT Sheraton

最新のレンズの開発状況について発表・討議

第29回日本眼光学学会

11月22・23日

- #### 会議の概要
1. 特別講演 I
「屈折矯正手術におけるセントリングについて」
魚里 博氏 (奈良医科大学眼科)
 2. 特別講演 II
「近視化のメカニズム-実験的近視眼について」
不二門 尚氏 (大阪大学医学部眼科)
 3. シンポジウム
「累進多焦点レンズ」
オーガナイザー
山本 節氏 (神戸大学医学部眼科)

近視、遠視、老人性白内障など、日常生活を送るうえで、メガネ、コンタクトレンズ、眼内レンズなどを必要とする人は多い。この分野の研究に携わる眼科の医師だけでなく、物理学、光学、工学の研究者やレンズ、器械メーカーの開発、設計者等の幅広い分野の関係者が一堂に会し、最新の研究成果を発表し、討議する。「第二十九回日本眼光学学会」(会長 山本節氏 神戸大学医学部眼科)が、十一月二十二日(月)・二十三日(火・祝)の両日、神戸市医師会館で開かれる。

この学会は、医師、物理、光学研究者、眼科機器開発研究に携わる者等が、眼の機能、特に生理光学、レンズ、光学器械、眼計測器械等に関する基礎的、応用的問題の研究を目的に一九六五年に設立された学際的な学会である。会員数は約五百名と小人数ではあるが、眼科医学系と理工学系の者が一体となり両者の共同研究や境界領域の研究を通して、視力、屈折、調節、両眼視機能、色覚、光覚、視野などの視機能、生理光学、物理光学などの光学の基礎、光学器械、眼計測器械などの開発など学際的な学会ならではの成果をあげている。今回は、年一回行われている学会として、全国から三百余名の会員を中心として、関係者が一堂に会し、日頃の研究成果の発表と討議を行う。

会議では、奈良医科大学眼科 魚里博先生による「屈折矯正手術におけるセントリングについて」と、大阪大学医学部眼科 不二門尚先生による「近視化のメカニズム-実験的近視眼について」の特別講演二題のほか、いわゆる境目のない遠近両用メガネである「累進多焦点レンズ」をテーマにしたなど一般の方にも非常に関心のある最新のレンズの開発状況等の内容について発表・討議が行われる。

開催にあたって

会長 山本 節



このたび第二十九回日本眼光学学会を神戸で開催することになりました。この学会は眼の機能、特に生理光学、レンズ、光学器械、眼計測器械に関する基礎的、応用的問題の研究、発展を期して一九六五年に設立されました。本学会の特徴は、眼科医学系、物理工学系の研究者、レンズ、器械メーカーの開発、設計担当者など、異なった専門分野の者が一堂に会して討議を行うことで、通常の単独専門分野での学会には見られないような学際的な研究の推進が行え、また、研究

の成果が実用化させることも可能で、大きな成果が挙げられています。一般演題では眼科領域における視機能に関するもの、工学系での生理光学、物理光学、計測法に関するもの、レンズ、器械メーカーでの基礎研究、開発に関するものなど、およびそれらの共同研究を中心とした内容が討議されます。特別講演は奈良県立医科大学の魚里先生の「屈折矯正手術におけるセントリングについて」、大阪大学眼科の不二門先生による「近視化のメカニズム-実験的近視眼について」で、魚里先生には最近話題を呼んでいる近視矯正手術の従来指摘されていなかった盲点を、不二門先生には近視の発生原因をさぐる最新の知見をお話し頂きます。いずれも最新のトピックスであり、また、一般の方にも広く関わってくる分野です。

シンポジウムでは累進多焦点レンズ(いわゆる境目のない遠近両用メガネ)をとりあげ、最新のレンズの開発状況を中心とした内容となります。一人でも多くの皆様のご参加を期待しております。

開催にあたって

会長 守殿 貞夫



毎年、秋の紅葉便りが聞こえ始める頃催される本学会は、臨床の諸問題を中心にプログラムが組まれ、その時々トピックスを盛り込みつつ日常診療にすぐに応用できる内容を特長とする学術集会で、約千人の出席が見込まれています。今回は「手術」をメインテーマとして構成しています。外国人招請講演としては、ワシントン大学の

ミッチェル教授に「小児の胃代用膀胱形成術」について、ビデオを交えてご講演いただきます。教育講演は神鋼病院 山中望郎部長の「新膀胱造設術」、滋賀医科大学 橋本孝助教授の「非失禁型代用膀胱形成術」であり、これら三つの講演から尿路変更または再建術の実態について最新の知見をお聞き

いたいただけると思います。特別講演としては浜松医科大学の鈴木和雄助教授に「腹腔鏡手術」について、近畿大学の秋山隆弘助教授に「腎移植拒絶反応の臨床」についてお話しいただきます。シンポジウムIIは「進行尿路性器腫瘍の治療の諸問題」について、シンポジウムIは「前立腺肥大症の新しい展開」と題して多面からの幅広い研究報告と意見交換が行われます。

一般演題はビデオ発表を含む百五十九題の口演と発表が予定され、手術、癌、腎移植、前立腺肥大症、性機能などのセッションにわかれて最新の知見が交換されるものと期待しております。

十一月三日の夕刻には、学会終了後に引き続き午後教育プログラムとして「尿路性器腫瘍の最近の治療」および「STDの診断と治療」が行われます。

学会前日の十一月一日には、日本学術会議主催の公開シンポジウム「性をめぐる諸問題」が開催されますので、一般市民の方々も奮ってご来聴ください。

- #### シンポジウムI
- テーマ「進行尿路性器腫瘍の治療の諸問題」
- 一転移巣の治療を中心に「」
1. ヒト腎癌転移動物モデルの作成と転移における臓器由来fibroblastの役割
 2. 進行腎細胞癌の治療
 3. 進行膀胱癌の治療
 4. 進行前立腺癌の治療について
 5. 進行腎臓癌の治療
- #### シンポジウムII
- テーマ「前立腺肥大症治療の新しい展開」
1. Video TUR-P
 2. 経尿道的前立腺・膀胱頸部切開術
 3. 前立腺肥大症に対する尿道バルーン拡張術と尿道ステント留置術
 4. 経直腸的前立腺腫瘍治療の成績
 5. 経尿道的超音波ガイド下前立腺切除術(TULIP)
 7. 内視鏡下前立腺レーザー切除術(VLAP)
 8. Ultra Line fiberを用いたLaser-TURPの治療経験

第四十三回日本泌尿器科学会中部総会(会長 守殿貞夫神戸大学医学部教授)が、十一月二日(火)・三日(水)の両日、約千名の参加を得て、神戸国際会議場で開催される。この度のメイン・テーマは「手術」。外国からの招請講演があるほか、特別講演、教育講演、シンポジウムがそれぞれ二本、そして百五十九の一般演題が予定されている。また、

第一線の開業医を対象に二日(火)総会終了後、午後教育プログラムが組まれて、

招請講演は、ワシントン大学からMichael E. Mitchell教授を招き、「小児の胃代用膀胱形成術」についての講演が行われ、それに先立つ教育講演(神鋼病院 山中望郎部長「新膀胱造設術」、滋賀医科大学 岡田裕作助教授「非失禁型代用膀胱形成術」)と併せて、尿路変更または再建術の実態について、アップ・トゥ・デイトな情報、特に若い会員を対象に提供される。特別講演は、近年、普及しつつある「腹腔鏡手術」についてのこれまでの報告と今後の展望、有用性を浜松医科大学の鈴木和雄助教授が、また、腎移植の予後決定因子の最大のものである「腎移植拒

「手術」中心に臨床の諸問題を討議

第43回日本泌尿器科学会中部総会

11月2・3日

第9回日本義肢装具学会学術大会

「歴史を基に将来を展望する」をテーマに

11月5・6日

日本義肢装具学会は、義肢装具等の技術の進展と知識の普及をはかり、学術文化と障害者の福祉の向上に寄与することを目的として「日本義肢装具研究会」が昭和四十三年に設立され、昭和五十九年に学会に改組された。現在、会員総数は約千五百名。

平成五年の第九回学術大会(大会長 古川宏神戸大学医療技術短期大学教授)においては、「歴史を基に将来を展望する」をテーマに、義肢装具のオリジナルに、その必然性を見だし、将来の開発につなげようという視点から、十一月五日(金)・六日(土)の二日間、神戸国際会議場で、約九百名の参加を得て、活発な討議、講演が行われる。

大会では、口演、ポスター、ビデオによる一般演題が、七十三題。その他、招請講演、特別講演、シンポジウムなど多彩なプログラムとなっている。

招請講演は、アメリカから二名、ペイラー医科大学のThorold J. Enghs氏による「エンゲン装具の開発とその経過について」と、ノースウェスタン大学のDudley S. Childers氏による「最近の義肢装具開発とその開発思想」が予定されている。

また、特別講演として、兵庫県立総合リハビリテーションセンター

加を得て、活発な討議、講演が行われる。

大会では、口演、ポスター、ビデオによる一般演題が、七十三題。その他、招請講演、特別講演、シンポジウムなど多彩なプログラムとなっている。

招請講演は、アメリカから二名、ペイラー医科大学のThorold J. Enghs氏による「エンゲン装具の開発とその経過について」と、ノースウェスタン大学のDudley S. Childers氏による「最近の義肢装具開発とその開発思想」が予定されている。

また、特別講演として、兵庫県立総合リハビリテーションセンター



著しい進歩を遂げており、切断者の切実なニーズに対応すべく、学際的に討議・研究が展開される本学会の成果が期待される。

開催にあたって

大会長 古川 宏

第九回日本義肢装具学会学術大会を平成五年十一月五日(金)・六日(土)の二日間、神戸国際会議場にて開催させていただきます。

今回の学術大会のテーマを「歴史を基に将来を展望する」といたしました。歴史を調べると、歴史の中にその必然性から生れ現在まで影響を及ぼしている義肢装具がたくざりあり、そのオリジナルを知ることは将来の開発のためにも有益なことと考え、招請講演者としてエンゲン装具のThorold J. Enghs先生に長年にわたる研究開発の結果として神経、筋疾患を原因とする重度障害者の変形手術、矯正および機能回復に役立った上肢装具について講演いただきます。また義肢装具の開発分野で世界的権威であり、ISPO

シカゴ大会長であったDudley S. Childers教授に義手、CAD/CAM、その他ノースウェスタン大学・研究所で開発した機器の解説と開発時の考え方を講演いただきます。特別講演では、わが国における義肢装具分野での第一人者であり、ISPOの次期会長である澤村誠志先生に、ライフワークであり四十年の積み重ねに裏づけられた義足の最近の進歩を講演いただきます。

シンポジウム「高齢下肢切断の現状と今後の課題」パネルディスカッション「義手の問題点と今後の課題」では建前ではなく本音の討論をしようという趣意があります。実技セミナーも実際の参加者が何かを持って帰ることができるよう企画いたしました。一般演題は口演、ポスター、ビデオ演題総計七十三題と、量的にも質的にもレベルの高い講演が聴けることになりました。学術展示、パネル展示も工夫をこらしたつもりです。この機会にご参加くださり義肢装具、リハビリテーション機器の実態に触れください。お待ちしております。

ゆりの集い、快適アクセス。

新幹線と直結。恵まれた立地条件に加え、最新の設備。心を込めたおもてなしで、コンベンションをバックアップします。

- 客室数600室
- 2,500人収容(約2,000m²)の大宴会場など、24の会議室、宴会場
- レストラン・バー計10店
- 他、同一ゾーンに650人収容の劇場及びショッピングアベニュー



新神戸オリエンタルホテル

TEL.078-291-1121(代)
〒650 神戸市中央区北野町1丁目
東京営業所 〒105 東京都港区西新橋1-7-14(虎ノ門)見見ビル6F
TEL.03-3503-1085

●JR山陽新幹線・市営地下鉄・北神急行「新神戸駅」と直結
●三宮駅(JR・阪急・阪神)より徒歩12分(徒歩12分) ●大阪国際空港より車で40分

one of "The Leading Hotels of the World"

"Latest Convention Stage"

国際交流都市神戸にふさわしい気品と洗練。
2,500名様収容の大宴会場「平安の間」は、最新の設備で国際的なコンベンションステージとして迎えたいします。

ホテルオークラ 神戸

〒650 神戸市中央区東港町2番1号 メリケンパーク内
TEL. (078) 333-0111

ご宴会予約専用フリーダイヤル 0120-016489



'93/11

主 な 催 物

(催物は変更されることがあります。)

神戸国際会議場

会 期	会 議 ・ 催 物 名	主 催 者
◎ 2(火)・3(水)	第43回日本泌尿器科学会中部総会	神戸大学医学部泌尿器科学教室
◎ 5(金)・6(土)	第9回日本義肢装具学会学術大会	神戸大学医療技術短期大学
◎ 9(火)	第32回機能紙研究会研究発表・講演会	機能紙研究会
11(木)	'93 予 防 医 学 フ ォ ー ラ ム	財兵庫県予防医学協会
12(金)	第4回小児呼吸器外科研究会	小児呼吸器外科研究会
◎ 13(土)	第1回日本腰痛研究会	神戸労災病院
◎ 第9回日本小児外科学会秋季シンポジウム	兵庫医科大学泌尿器科学教室	
◎ 14(日)～17(水)	国 際 ヒ ト ゲ ノ ム 会 議 93	国際ヒトゲノム会議93組織委員会
18(木)	学術情報センターシンポジウム	文部省学術情報センター
20(土)・21(日)	第17回日本耳鼻咽喉科学会専門医講習会	兵庫医科大学耳鼻咽喉科学教室
24(水)～26(金)	第37回全国乳児院研修会	兵庫県社会福祉協議会
27(土)	第26回日本脳神経外科学会近畿地方会	神戸大学医学部脳神経外科学教室
29(月)・30(火)	第17回ダイヤモンドシンポジウム	(社)日本ファインセラミック協会

神戸国際展示場

会 期	会 議 ・ 催 物 名	主 催 者
★ 5(金)～7(日)	ミ ー ト ピ ア	兵庫県食肉事業協同組合連合会
6(土)・7(日)	建設機械展 I N K O B E	ユアサ商事(株)神戸支店
13(土)	熟 年 婦 人 の 集 い	(社)実践倫理宏正会兵庫地区
◎ 14(日)～17(水)	国 際 ヒ ト ゲ ノ ム 会 議 93	国際ヒトゲノム会議93組織委員会
17(水)	第14回モスバーガー共栄会	モスバーガー共栄会
★ 19(金)～21(日)	ス ポ ー ツ 用 品 大 即 売 会	(株)ヴィクトリア
23(祝)	会 員 大 会	(社)倫理研究所

ワールド記念ホール

会 期	会 議 ・ 催 物 名	主 催 者
★ 8(月)	「YES, WE ARE HYBRID WRESTLERS」	(株)ワールド パンクラス クリエイト
★ 14(日)	アシックス杯第14回全日本ソフトテニス王座決定戦	兵庫県ソフトテニス連盟
★ 21(日)	第6回全日本マーチングフェスティバル	兵庫県吹奏楽連盟
24(水)・25(木)	第4回兵庫銀行文化振興財団杯神戸家庭婦人バレーボール大会	財兵庫銀行文化振興財団
★ 27(土)・28(日)	'93全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会 全国男子ブロック選抜車椅子バスケットボール大会	財神戸市スポーツ教育公社

神戸貿易促進センター

(火曜日休館)

会 期	会 議 ・ 催 物 名	主 催 者
★ ～21(日)	チ ュ ニ ジ ア 展	チュニジア共和国大使館 財神戸国際交流協会

◎…国際会議 ★…一般入場可

市 民 広 場

- 3(祝) 神戸湊川ライオンズクラブ25周年記念フェアー(神戸湊川ライオンズクラブ主催)
- 7(日) ポーアイ101マーケット(株)エフ・エム・ワンオーワン主催)
- 14(日) ガレージセール I N 神戸(神戸市環境局主催)
- 23(祝) 青空いち(アステリスク主催)
- 28(日) ポーアイフリーマーケット(株)フリーマーケット社主催)

市内の主なコンベンション

- ▷9(火) 幼児音体フェスティバル関西大会(兵庫県立文化体育館)=全日本幼児教育連盟主催)
- ▷12(金) 第10回伝統的工芸品月間国民会議近畿大会(神戸市産業振興センター)=伝統的工芸品産業振興協会ほか主催
- ▷13(土) 第11回顎・口腔腫瘍研究会(神戸商工会議所会館)=日本化薬(株)主催
- ▷14(日) 第13回神戸全日本女子20kmロードレース大会(ポートピア記念コース)=兵庫県陸上競技協会ほか主催
- ▷16(火)～18(木) マックスファクター・プレゼンツ 神戸デザイナーコンボーズド(神戸ファッションマート)=ジャパンマーケットセンター(株)主催
- ▷16(火)～18(木) ファッション・インディペンデント・フェスト(神戸ファッションマート)=ジャパンマーケットセンター(株)主催
- ▷20(土)・21(日) 西日本フィギュアスケート選手権大会(ポートアイランド・スポーツセンター)=財日本スケート連盟主催
- ▷22(月)・23(祝) 第29回日本眼光学学会(神戸市医師会館)=神戸大学医学部眼科教室主催
- ▷23(祝) '93国際体操競技神戸演技大会(グリーンマリーナ神戸)=財日本体操協会主催
- ▷24(水)～26(金) 第2回WHOシンポジウム(神戸ハーバーランド・ニューオータニ)=WHOシンポジウム組織委員会主催

明日のお仕事、神戸のどちらですか？

スタートラインは **北上ホテル** から…

- ◆JR、阪神、阪急三宮駅より北へ徒歩3分！
- ◆ビジネスにシングルルーム、観光にトリプル、和室をお使い下さい。
- ◆ご宴会・パーティ・会議は100名様までご利用頂けます。

—洋風会席・神戸牛ステーキ・しゃぶ鍋・パーティー—
西洋割烹グリル

陽外市
日本レストラン協会加盟

宴会場規模		
大宴会場	100名様	1室
中宴会場	40名様	4室
小宴会場	小人数より30名様	6室

●ご宴会 ☎(078)392-0404 ●ご宿泊 ☎(078)391-8781

シティホテル自田型
北上ホテル
神戸市中央区加納町3丁目2-3
第2北上ホテル
神戸市中央区加納町4丁目1-8
(日観連会員・全日本ビジネスホテル協会会員)



あこや亭

本格派手打うどん
会席・各種弁当
鍋物・出張パーティ

- 2名様より400名様までのお座敷と宴会場
- 会席、各種弁当、出張パーティ、ご予算に応じ承ります。
- 国際会議場のすぐお近くです。

□ボーアイブラザ店……………☎078-303-3232
(おみやげコーナー—洋菓子、神戸肉、民芸品などいろいろ取り揃えています)

□ボーアイ店……………☎078-303-1188

安くて、おいしく、感じの良い店

瀬戸料理 和食・寿司

- 各種宴会・パーティー 2名様より50名様まで
- 1,000円定食から5,000円会席料理など

あじさい

☎(078)302-1500

